

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和5年 9月 28日

和泉市長 あて

団体名 DIT音楽サポート

代表者名 森本志緒

所在地 和泉市葛の葉町 3-16-11-103

電話番号 070-1814-5515

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	音楽による 多世代交流と支え合う地域づくり事業
申請コース	(1) 公益活動支援コース ■チャレンジコース □ステップアップコース (2) 地域活性化コース □地域活性化コース
事業費総額	_____ 183,000 円 (うち、対象経費 _____ 160,400 円)
支援金 交付申請額	_____ 100,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

団体概要調書

フリガナ	ディーアイティー オンガクサポート		
団体名	DIT 音楽サポート		
団体の目的	地域住民、高齢者、子どもや障がい者へ音楽を届ける活動（事業）を行うことにより、多世代の方々が共に支えあう社会づくりを目指す。		
市内事務所の所在地	〒594-0081 和泉市葛の葉町 3-16-11-103 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話	070（1814）5515	F A X なし
フリガナ	モリモト シオリ		
代表者氏名	森本 志織		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	（連絡責任者氏名）※ フリガナ モリモトシオリ		電 話 070（1814）5515
	森本志織		F A X （ ）
	（住所）上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設 立 年 月	令和3年 11月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有（ 回発行） 無	会員数	5人
メールアドレス	[REDACTED]		
ホームページ	なし		
主な事業内容	コンサートの企画・開催 音楽健康セッション・音楽レクリエーションの実施		
主な活動の実績	「第一回つどいのコンサート」主催（2022年） 「第二回つどいのコンサート」主催（2023年）		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 （過去3年間の 実績を記載）	年度	名称	金額（円）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	音楽による 多世代交流と支え合う地域づくり事業
2 申請コース	<input type="checkbox"/> (1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース <input type="checkbox"/> (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	<ul style="list-style-type: none"> ・核家族化が進み、2025年には高齢化率30%と予測される中、高齢者の健康寿命延伸と孤立防止も課題となり、支え合いの仕組みづくりが急がれます。 ・そんな中「音楽」は誰もが楽しめる多世代交流のツールとなり、コミュニティの創出に役立ちます。 ・学術研究でも、健康づくり、生きがいづくりにつながるエビデンスが注目されています。 ・特に生演奏は非日常の体験ができ、演奏家、音楽健康指導士、多世代の方々と直接触れ合えることで、地域の活性化が期待できます。 <p>②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者にとっては外出の機会や介護予防の機会になり、子どもにとっては高齢者とのふれ合いにより思いやりの心が育ち、障がいのある方は社会との絆を深める機会になることが期待できます。また、様々な方が参加することで、お互いに、多様性を理解することが出来ます。 ・回を重ねることで、居場所やサロンの構築となり、包括ケアシステムの、民間が担う支え合いの場づくりに寄与できると考えます。 ・また、フラットな会場でコンサートを開催することにより、車いすや押し車、ベビーカー等を使用している方も参加が出来ます。また、途中退席、途中鑑賞が自由であり、小さなお子さんの体調等にも合わせた参加が可能です。
4 事業内容（※別紙添付可）	<p>①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコール和泉 アムゼ広場にて音楽大学卒業者のグループ等、数組による演奏を中心とした「第三回 和泉つどいのコンサート」を開催します。 ・事前に、社会福祉協議会やボランティアセンターにて曲のリクエスト、人気投票を行います。 ・音楽健康指導士等による、機能訓練、脳トレなどを音楽と組み合わせ提供し、楽しく健康づくりにつなげます。 ・多様性の理解とバリアフリー普及の一環として手話を取り入れたコーナーを取り入れます。 ・作品作りコーナー等をもうけ、音楽以外でも楽しめるよう工夫を行います。 ・定期的を開催し、居場所として定着していきます。
②実施期間（日時）	2024年10月末～11月初旬の土・日・祝から1日間（未定）
③実施場所	エコール和泉 アムゼ広場
④主な対象者	地域住民、近隣の高齢者施設ご利用者、子ども等
⑤参加予定者数	300名
⑥告知方法	施設訪問、チラシ配布、郵送、SNS、広報いずみ

5 事業スケジュール	
次期（月）	内容 2月 日程決め、会場おさえ、出演演奏家打診 6月 事前リクエスト調査書作成 ボランティア、キッチンカー等の打診 7月 曲目アンケート実施 8月 アンケート中間集計・演奏曲候補決め 9月上旬 アンケート最終集計・演奏曲確定、チラシ完成 9月下旬 チラシ配布、訪問告知、事後アンケート作成 10月 コンサート内容打ち合わせ 11月 コンサート開催、事後アンケート集計
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2 審査基準参照 （実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。）	
①公益性	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの方に情報を伝え、どなたでも参加できるバリアフリーコンサートとします。 ・アンケートを事前に取りすることで、地域の方の声を反映した曲目をお届けします。 ・プログラムには音楽を使った介護予防、フレイル予防、口腔体操等を取り入れ、市民全体の健康づくりの啓発が出来る工夫を行います。
②継続性	<ul style="list-style-type: none"> ・今回を第3回とし、定期開催を目指しています。開催後は、事後アンケートを集計して翌年以降に反映します。 ・協力いただく個人や団体とのネットワークを作り、回を重ねるごとにバージョンアップした内容にしていきます。 ・音楽健康指導士が音楽体操を行うことで、資格の認定協会である日本音楽健康協会の応援・協賛金をいただく等し、自己資源を確保しています。
③実行性	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職経験者、（一社）日本音楽健康協会の音楽健康指導士有資格者で、コンサートのプログラム構成、運営を企画しています。 ・高齢者施設への訪問演奏を6年間行ってきたノウハウを生かした事業をします。
④協働性	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターや社会福祉協議会、子育て支援団体などと連携し、協力を募っていきます。 ・高齢者施設へコンサート曲のリクエスト調査にご協力いただき、得た情報をコンサートプログラムに取り入れることで一緒にコンサートを作り上げていきます。
⑤公開性	<ul style="list-style-type: none"> ・会場の近隣施設には、郵送もしくはチラシをもって直接告知案内を行います。 ・若い世代に向けてはSNSにて情報発信をしていきます。 ・広報いずみ、和泉メール、和泉市のFacebook や Twitter にてイベント告知を行い、地域住民を中心に広く広報します。
⑥発展性 （先駆性・ 展開性） （集客性）	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の持つ力が“身体と心の健康につながる”と多くの学術研究で明らかになっています。核家族化や高齢化によっておこる孤立やコミュニティの希薄に対して、音楽をツールにアプローチする活動は先駆的と考えます。 ・多世代の方々が「楽しく」参加できる事で継続性と集客性が見込まれます ・演奏曲やコーナー、ブースの内容について、アンケートで頂いた声等を実現していくことで、地域の方々が求めるイベント内容に向けての展開性が期待できます。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 音楽による 多世代交流と支え合う地域づくり事業

1. 【収入】 （単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	100,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	20,000	企業協賛金（第一興商、日本音楽健康協会）
	63,000	広告協賛（KUL、他）
自主財源		団体会計
合計	183,000	

2. 【支出】 （単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	50,000	演奏家謝礼（3団体×10,000円） 音楽体操謝礼（2名×4,000円） 司会,撮影,受付謝礼（2名×6,000円）
報償費（対象外）	20,000	運営スタッフ（4名×5,000円）
旅費	15,000	スタッフ・出演者交通費
消耗品費	10,000	事後アンケート用筆記具、 コロナ対策用品等
食料費	14,400	出演者飲食代（600円×24名）
印刷製本費	21,000	事前リクエスト A4 片面モノクロ 300部 チラシ A4 片面カラー 1000部 プログラム A3 両面二つ折カラー 500部 アンケート モノクロ 500部
委託料	50,000	音響業務
食料費（対象外）	2,600	スタッフ昼食代
合計	183,000	
対象経費	160,400	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。
※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書 追加資料

1 団体名	DIT 音楽サポート
2 事業名	音楽による 多世代交流と支え合う地域づくり事業
3 申請コース	(1) 公益活動支援コース ■チャレンジコース □ステップアップコース (2) 地域活性化コース □地域活性化コース
4	令和 5 年度事業における反省点・課題・問題点とそれをどのように改善するかについて記入してください。 ・エントリー審査会談時にアドバイスがあった、手話を導入している。イベント開始挨拶時の同時手話通訳、指文字で自分の名前を覚えようブースの設置、「ふるさと」を演奏に合わせて手話で歌うコーナーの3つを行った。指文字ブースのみ、事前案内や当日のブースレイアウトが不十分であり、参加者が少なかった。来年度の手話導入については、方法含め再検討する。 ・イベントが長時間であるため、より楽しんでいただきたくキッチンカーの導入を予定していたが、予算の都合でかなわなかった。演奏面にかかる費用を優先したいため、しばらく見送りとする。予算を抑えつつ、楽しんでもらえるアイデアがあれば導入したい。 ・会場が野外であるため、天候に左右される。小雨や日差しの対策として、客席へのテント設置を検討する。あたたかい飲み物をお配りできれば喜んでもらえるのではと考えるが、衛生面、費用面からみて実現しない可能性が高い。
5	令和6年度事業において以下のことについて記入してください。 ・新たに取り組む事項 ・令和5年度事業と比較し発展・拡大が見込める事項 ・その他支援金を受けることで事業計画・予算・地域や市民に与える効果等に变化がある事項 等 ・昨年、一昨年と開催する中で、イベントを知ってくれたり、見に来てくれた福祉事業所とのコラボレーションを予定している。具体的な内容についてはこれから決めていく。 ・支援金を受けることにより、演奏家に少しであるが出演料を支払うことが出来る。よって、クオリティの高い音楽や、細かなオーダー（演奏曲、楽器編成等）への対応が可能となり、市民により楽しんでいただくことが出来る。

※本資料に記載いただいた内容を含め審査を行います。